

平成30年度 第62回酒田市民芸術祭参加事業
平成30年度 第56回県民芸術祭特別参加事業

酒田フィルハーモニー管弦楽団 第46回 定期演奏会

マーラー：花の章
マーラー：さすらう若者の歌
ブラームス：交響曲第2番 作品73

2018年 11月25日(日) [開場] 13:20 [開演] 14:00
酒田市民会館「希望ホール」



[入場券] 一般/2,000円 学生/1,000円 (全席自由)

[チケット販売] 酒田市民会館希望ホール、皇山楽器、イケダ楽器、カワイ楽器酒田店、喫茶さざんか、みずほ八文字屋、
マリン5清水屋、庄内文化創造館響ホール、ブックシティとみや、八文字屋エビスヤ店、おんがくハウス

[お問合せ先] 酒田フィルハーモニー管弦楽団事務局(上田診療所Tel.0234-27-3306) 酒田フィルホームページ:<http://sound.jp/sakaphil/>

※未就学児童のご入場はご遠慮いただいております(託児所設置)

Sakata
Philharmonic
Orchestra



●主催:酒田フィルハーモニー管弦楽団 ●協力:公益社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟 ●後援:山形新聞・山形放送、庄内日報社、朝日新聞山形総局、
毎日新聞山形支局、河北新報社、読売新聞山形支局、酒田エフエム放送、山形テレビ、テレビユー山形、さくらんぼテレビ、コミュニティー新聞社、小松写真印刷

「酒フィル 第46回定期公演に寄せて」

また今年も酒田フィルの皆さんとご一緒でき、希望ホールにお越しの皆さまとお会いできることを楽しみにしております。今回はマーラーとブラームスという後期ロマン派の王道プログラムとなります。酒田フィルの皆さんとは2012年の第40回記念定期演奏会以来のマーラーとなりますが、今回はその交響曲第1番のもとになった2曲のプログラムを演奏します。マーラーゆかりのあるボヘミア地方の森を思わせる楽曲『花の章』は美しいトランペット独奏を含む佳品であり、また歌曲集『さすらい若者の歌』では一昨年の第九公演で素晴らしいバリトン独唱を聴かせてくれた与那城敬さんの美声をお聴きいただけます。この作曲家独自の様々な楽器が相合わさって奏でるオーケストラの響きを楽しんでいただければと思います。

一方、ブラームスの第2交響曲は、こちらも冒頭から自然の美しさを思わせる楽曲です。親しみやすい旋律に独自の管弦楽法を施したブラームスの作品は、オーケストラにとっては基本的なアンサンブル力とオーケストラとしての機動力を求められる楽曲です。これまで酒田フィルの皆さんとは様々な交響曲に取り組みさせていただきましたが、今回はよりいっそう奏者一人一人が曲をよく知り、演奏を通じて大きな建築物と一緒に組み上げていくような作業が必要というべき曲作りになりました。何度も客演させていただいている指揮者とのコラボレーションをぜひお楽しみいただければと願っております。私自身もとても楽しみな演奏会になりそうです！

指揮 井崎 正浩



指揮
井崎 正浩
Izaki Masahiro

現在ハンガリーを拠点にヨーロッパと日本で活躍を続けている。2007年よりハンガリー・ソルノク市の音楽総監督に就任、同市所属の音楽・文化団体及び施設を総括する重責を担っている。2009年11月同市響及び合唱団を率いた来日公演で大成功を収め、こうした活動から同年のNewsweek紙において「世界が尊敬する日本人～文化の壁を越え

異国で輝く天才・鬼才・異才100人」に選出され、翌年「音楽の友」誌3月号特集「いま、海外で活躍する日本人演奏家たち」の指揮者20名に選ばれた。2012年10月にロシア・ナショナル管弦楽団を指揮してモスクワデビュー、2013年3月にベルリン交響楽団、2016年11月にデュッセルドルフ交響楽団演奏会への客演を行い、今後更に国際的な活躍が期待される。2015年ハンガリー国大統領名により、文化、科学、芸術分野の功労者に与えられ、民間人に送られる賞として最高位に当たる『金十字功労勲章』の叙勲が授与された。

酒田フィルの指揮は2008～2012年、2016～2018年に、2016年「第九」公演では県民芸術祭「大賞」を受賞した。



バリトン
与那城 敬
Yonashiro Kei

桐朋学園大学ピアノ専攻卒業、同大学研究科声楽専攻修了。新国立劇場オペラ研修所第5期修了。05年文化庁派遣芸術家在外研修員としてミラノにて研鑽を積む。

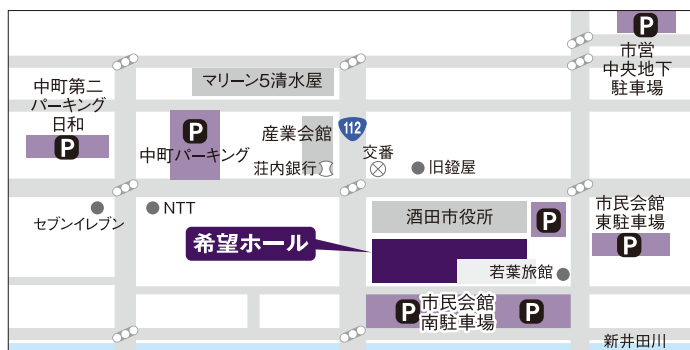
コンクール受賞多数。オペラでは06年『コジ・ファン・トゥッテ』グリエルモで東京二期会デビュー。その後も『エフゲニー・オネーギン』タイトルロール、新国立劇場『愛の妙薬』ベルコーレ、日生劇場『メディア』（芸術祭大賞受賞）イヤソン等に出演。国内主要オーケストラとの共演も多く、読響『第九』、東響『カルミナ・ブラーナ』、日本センチュリー響『大地の歌』はライブ盤CDがリリースされ高い評価を得る。宗教曲ソリストとしても活躍している。桐朋学園大学非常勤講師。二期会会員。



酒田フィルハーモニー管弦楽団 Sakata Philharmonic Orchestra

1967年創立、以来地域に根差したオーケストラ活動を続け、多彩な客演指揮者、ソリストとの共演を得て地域音楽文化向上の一翼を担ってきた。45回を数える秋の定期公演と41回のファミリーコンサート公演を行う。姉妹都市のロシア〈ジェズノゴルスク・イルムスキー市1987年〉と、ハンガリー〈ソルノク市等〉での海外公演（1993、1997、2006、2012、2018年）を行う。

これまでに「県民芸術祭大賞」（1982、2016年）、「庄内文化賞」、山形新聞3P賞「平和賞」を受賞する。オペラ上演では、プッチーニのオペラ「ラ・ボエーム」（2008年）、「蝶々夫人」（2012年）、「トスカ」（2016年）を全幕原語上演を行う。



託児所のご案内

- 申込先：NPO法人にこっと Tel.0234-23-6330 (9:00～17:00/月曜休み)
- 料 金：¥500(お子様お一人) ■締 切：11月20日(火)

酒田市民会館希望ホール来館者様駐車場のご案内

(市役所、ホール駐車場が満車の場合)

- 市営中央地下駐車場 (PM9:30まで営業) ●中町パーキング (24h営業)
- 中町第二パーキング日和 (24h営業) をご利用ください。

※お帰りの際に無料駐車券を配布いたします。

お問い合わせ：希望ホール事務室 Tel.0234-26-5450